



年 組 名前

# 道新でワークシート

## オータムフェスト カラスなぜ群れる

# 残飯目的？ いえ「昆虫食」

札幌市中央区の大通公園を会場に開かれ、30日に最終日を迎える「さっぽろオータムフェスト」（実行委主催）。にぎわう公園の一角に集まるカラスを見た観光客や市民から「残飯を狙っているのか」「気持ち悪い」といった声を聞いた。『招かれざる客』の狙いを探ると、土壌管理に向けた意外な効果があることが分かった。



「さっぽろオータムフェスト」会場の大通公園の一角で、芝を掘り返すカラスの群れ。すぐ近くで市民や観光客が飲食を楽しんでいる（北波智史撮影）

大通公園8丁目。カラスの群れが飛び回る。人を恐れず、不気味ささえ感じる。ブースで接客に当たる A さん(21)は「お客さんが買う物を狙っているのか」。札幌市東区の主婦

大通公園8丁目。カラスの群れが飛び回る。人を恐れず、不気味ささえ感じる。ブースで接客に当たる A さん(21)は「お客さんが買う物を狙っているのか」。札幌市東区の主婦

### 芝生掘り返しコガネムシの幼虫。ハクリ

所も目立つ。

残飯を狙っているのか。NP法人「札幌カラス研究会」代表の中村真樹子さん(57)に聞いた

よく公園やゴルフ場などで幼虫を狙う。芝が短く刈り込まれていて見つけやすいからだ。カラスが幼虫を「間引く」ことにはメリットもある。コガネムシが増え過ぎると土がやせ、芝生の根が食い荒らされる被害が生じるといふ。

公園を管理する札幌市みどりの管理課は、芝を保全するため、コガネムシの駆除を進めている。与那覇政史みどりの管理課長(53)は「十分な効果が得られておらず、対策を検討している」と話す。（佐々木遼）

た。「いいえ。狙いは残飯ではなくコガネムシの幼虫です」。芝を掘り返す行動のピークは8月から9月下旬という。

北大大学院農学研究院応用分子昆虫学研究室の浅野真一郎教授(58)は「コガネムシの幼虫は栄養価が非常に高い」と話す。食糧危機の打開策として注目される昆虫食での利用を見込んで研究を進めている。

浅野教授によると、カラスは

